

運営推進会議 会議録

園長	次長	係長	主任
			 

(定例) ・ 臨時)

令和 6年 4月 19日(金曜日)	司会	記録
午前 午後 14時00分 ~ 午前 午後 15時 30分	斎藤係長	佐野

<p>【出席者】</p> <p>菊入園長 長谷川義弘様 村田みさ子様 鈴木敏和様 田村美咲様 細川園長 斎藤係長 佐野</p> <p style="text-align: right;">計 8名</p>	<p>【欠席者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊倉克美様 ・砂原俊樹様 ・雑賀真澄様 ・長井園長(細川園長と交互)
--	---

議 題	協 議 内 容 ・ 結 果
1 あいさつ	・菊入園長より。「幸老吉清水」は、1年を経過することができ3/1に創立記念行事を無事に行い1年目としては良いスタートが切れた。今後も皆様の意見を聞きながら運営していきたい。介護報酬改定については、速やかに体制を整備し、サービスの質の向上に努める。新型コロナに関しては、難しいが感染対策を行いながらも積極的に地域に出向き地域の皆様にも中の様子を見ていただき、繋がりを継続できるよう努めていきたい。
2 委員自己紹介	今年度は、いずみ郷からは、長井園長、細川園長は、交互で出席となる。
3 令和6年会議開催予定	・別紙資料参照
4 令和5年度運営状況まとめ	<p>・別紙資料参照。村田委員よりR6.1月新規契約数について質問がある。10月～契約解除が多かったことや、12月に契約相談があったが、年末の為年が明けてからなどの話があり、契約解除と新規契約の期間にズレがあり、1月が4人になったと斎藤係長より説明行う。</p> <p>・眠りスキャンについての説明を行う。※別紙参照</p>
5 令和5年度活動状況報告まとめ	・別紙資料参照

議 題	協 議 内 容 ・ 結 果
6 令和5年度サービス評価まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 別紙資料参照
7 その他 意見交換	<p>◎眠りスキャンについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 吉清水では夜間帯1名の職員が複数のご利用者を同時に見守り対応を行っている。 パソコン画面に利用者の睡眠状態(覚醒・睡眠・起き上がり・離床)が表示される為、直接訪問しなくてもご本人の状態を正確に把握することが出来る。 この機能を生かし覚醒を確認しトイレ誘導を行なうことでより安全な歩行と良質な睡眠を確保できたり認知症などで上手に自分の意思をお伝えできない方に早めの対応が行えることで事故を未然に防ぐなどの効果があること。 一覧で状態が確認できること、覚醒や離床を通知してくれることで職員の負担軽減にも繋がっている。 などの説明を行い委員からは、夜勤職員は一人で不安が大きいと思うが眠りスキャンがあることで何度も訪室しなくても安心でき、利用者の安眠にも繋がるなどの効果があることなどが分かり良かった。 また、眠りスキャンは、感知してからタイムラグはどの位あるのかなど質問があり、タイムラグはないため、すぐに対応ができることで、事故を未然に防げることを伝えている。 <p>◎コロナ感染対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> 3/12～3/25コロナ感染対応を行った。利用者5名、職員3名が感染、自宅に帰る事が難しく施設で対応。一週間程通いサービスを中止、訪問に切り替えた。 施設に通うことが困難になり、訪問に切り替えることができるのが、小規模多機能施設の強み。重症化にならず終息することができた。 委員からは、コロナには、対応の難しさがある。コロナとは、上手に付き合っていくしかない。ある程度受け入れていくしかないのではないかとの声があった。
<p>【 懸 案 事 項 】</p> <p>次回開催については6月19日(水)</p>	